

めあてを高く
できるまで やれ

岡崎市立梅園小学校
校長室だより 22

令和 3年 2月24日
こん どう ふみ ひこ
近 藤 文 彦



梅園小150歳を祝う会 令和3年2月22日

2月22日は、梅園小学校の開校記念日です。明治4年(1871)に開校したので、令



【150歳を祝う垂れ幕】

和3年(2021)に150歳を迎えました。開校150周年のスタートです。MAX(児童代表委員会)が中心となって、「梅園小150歳を祝う会」を行いました。最初に全校児童で校舎の方を向いて「150歳おめでとう」と言いました。校舎から垂れ幕が降り、そして紅白のくす玉が割れました。赤いくす玉は、「百五十歳おめでとう」の文字が出ました。白いくす玉は、うまく割れず、時間がかかりました。「梅園小ありがとう」の文字が見えたときには、拍手が起こりました。



【150歳キャラクター】

次に、487通の応募のあった150歳キャラクターの発表がありました。ブルーシート1枚に描かれた巨大なキャラクターが校舎に現れました。応募してくれたキャラクターのアイデアをもとにしてMAXで考えたものです。150歳のキャラクターですが、これから梅園小でずっと親しんでもらえるとよいと考えています。キャラクターの名前はこれから児童みんな考えていきます。とても楽しみです。



【白いくす玉】

特別企画「梅園小への愛をさげぼう！」では、各学級代表者24名(グループ)が「梅園小に対して伝えたい愛(感謝の気持ちや思い出など)」を朝礼台に立って、校舎に向かって叫びました。「〇年〇組の だー!梅園小に伝えたいことがあるー!」「なーにー?」「いつも温かく見守ってくれて、友達がいっぱいできたー。感謝しているー。ありがとー。」という



【赤いくす玉】

感じで、学級の代表が伝えていきました。当たり前かもしれませんが、「ありがとう」「感謝」という言葉がたくさん聞こえてきました。梅園小学校という場所があったからこそ、こうやって学校・学級・部活動のみんな、そして先生方と出会えたわけです。このような学校の大きな節目に出会えることも奇跡です。これから、



【愛をさげぼう!】

梅園小学校の「開校150周年」のお祝い期間の始まりです。この祝う会では、梅園小学校への「愛」を言葉で表現しました。梅園小学校への「感謝」「愛」の気持ちを何かで示していきたいと考えています。どのように示していけばいいのか、どんなお祝いをしていけばいいのか、子供たちと共に考えて実行していきたいと思ひます。同窓生の保護者の方もみえると思ひます。御家庭でも話題にしていいただければ幸いです。



【487通の「150歳キャラクター」の掲示】

前述の150歳キャラクターは、全校児童数の62%の応募数がありました。意欲・関心の高さに感動しました。本校のシンボルツリーである「くすくん」をモチーフにしたものが多数を占めていましたが、梅園の「梅の花」をイメージさせるものや、本校で飼われているウサギや伝統の音楽集会の合唱、地球や世界をイメージさせるものもありました。これから検討を始める「キャラクターの名前」や「開校150周年記念事業」のアイデアも素晴らしいものが出てくるだろうと楽しみにしています。

学級ごとの分散開催「2分の1成人式」

2月19日(金)4年生が「2分の1成人式」を行いました。緊急事態宣言が発出された状態であり、新型コロナウイルス感染防止のため、マスクを着用し、間隔を広くして行いました。保護者の方にも、検温等の対策をしていただきました。

当日の朝、会場の様子を見に行くと、数人の子供たちが相談しながら掃除をしていました。教師はいませんでした。子供に聞くと、「自分たちで考えて準備をするんだ」と返事が返ってきました。その後、職員室から様子を見ると、多くの子供たちが集まり、体育館の玄関外も掃除している姿が見えました。

マスクを着用しての歌の練習など、不自由な状態でしたが、一人一人が自分で考えて取り組んだと考えています。今年度のテーマである「目指せ レベルアップ 自分から」を実践していました。「2分の1成人宣言」は、将来の夢やなりたい自分について、近い未来や遠い将来、具体的なものや大きくとらえたものなど様々でした。しかし、必ず「そのためには…」と「今すべきこと」を具体的に述べました。きっと言葉どおりに行動し、「2分の1成人宣言」に一步一步近付いてくれるものと考えます。お辞儀の様子など、心がこもった姿に感動しました。4年生のこれからが楽しみです。

参加された保護者の皆様には、「子供はいつまでも子供。親子の縁は切れない。今日の宣言を聞いて、大人に一步踏み出したことを感じ、手出し・口出しを少し控えて、子供を信じて見守ってほしい」とお願いしました。どの年齢になっても親子の縁は切れません。子供の発達段階にふさわしい親子の距離感を見つけていくことが大切です。

「キラキラ輝くカッコいい大人になりたい」等、2分の1成人宣言を聞いて負けていられないと思いました。



【当日朝の準備の様子】



【2分の1成人式の本番の様子】